

チェンバロ生演奏と共に聴く クラシック音楽講座

第 23 クール

『クラシック音楽の源をたどる』

クラシック音楽の源をたどり、古（いにしえ）のヨーロッパへとタイムトラベルしてみませんか。前半 2 回は、クラシック音楽の発展をうながした「教会」について。後半 3 回は、ヨーロッパでも辺縁にある街をクローズアップし、音楽家の活躍とその社会的背景を探ります。チェンバロの生演奏と CD 音源を聴き、美しい風景のスライドを見ながら、現地に旅する気分を味わいましょう。一回ずつ完結の講座ですので、ご都合やご興味に合わせてのご参加も可能です。

（各木曜日・10:30-12:00）



日付		テーマ
第1回	10/3	教会の変遷（主に建築のお話） ・教会建築の時代による変遷と、西洋音楽のはじまり
第2回	10/24	クラシック音楽の変遷と教会 ・実際に教会堂で鳴り響いていた音楽をたどって
第3回	11/7	プラハ（チェコ） ・ドイツ系支配層と民族意識のめざめ
第4回	11/21	ハンブルク（ドイツ） ・豊かな港湾都市と国際人テレマンの活躍
第5回	12/5	マドリッド（スペイン） ・世界帝国を築いたアブスブルゴ王家と音楽

- 会場 タニタ楽器 北浦和東口センター（JR 北浦和駅より徒歩 4 分）
- 受講料 5 回シリーズ受講 ￥12,000（2 名様同時申込みで 1 名 ￥10,000）
※ 1 回毎の受講の場合、￥2,500（2 名様同時申込みで 1 名 ￥2,000）
- お問い合わせ・お申し込み タニタ楽器浦和支店 Tel. 048-831-0910



講師：渡邊温子（チェンバロ奏者）

タニタ楽器音楽教室チェンバロ科講師。国内外での演奏活動とともに、演奏者としての視点から 17・18 世紀の音楽についての講演をこれまでに 300 回以上行う。主な講演歴：日野市主催「やさしいバロック音楽講座」小金井市主催「バロック音楽の魅力を探る」財）音楽鑑賞教育振興会主催「新・冬の勉強会（小中学校音楽科教諭対象）」。武蔵野学院大学・大学院非常勤講師。日本チェンバロ協会会員。2016 年 7 月に『古楽でめぐるヨーロッパの古都』を上梓。無料メルマガ「月刊バロック通信」毎月 22 日に好評配信中！